



〈期間限定ライセンス付〉
WUFI®Pro で実践

RC造の内・外断熱 湿気コントロール入門

— これからは WUFI Pro で湿気リスク回避 —

2024. 12/9 月

時間 16:00-18:00

会場 オンライン (Zoom)

参加費 会員 **無料** (団体会員は3名まで)
一般 **3万円** (税込)

※WUFI® Pro期間限定ライセンス付

毎回好評！田中絵梨さんの「WUFI Pro セミナー」。
今回は、RC造の調湿計画における内・外断熱の湿気
リスク比較を、WUFIを活用して徹底解説します。

各断熱方法の特徴と問題発生メカニズムを解説
し、特に内断熱で生じるカビやさびの原因に注目。
さらに、既存RC造の断熱改修のポイント。新築RC
造における乾燥期間と湿気リスクの影響についても
説明します。

また、シミュレーションのために必要な、外装仕上
材の吸水率や室内気候、施工精度などの要素につい
ても触れ、湿気リスクへの対策を0(ゼロ)から学べる
実践的な内容です。

講師紹介

田中絵梨



2003年、お茶の水女子大学 生活科学部 博士
前期課程修了。その後 DAAD (ドイツ学術交流会)
の奨学生として渡独し、フラウンホーファー建築
物理研究所の温熱技術部門で、省エネルギー住宅
に関する研究を行う。

2006年より同研究所の熱・湿気部門にて、湿
気リスクに関する研究を行いつつ、WUFIのユー
ザーサポート、コンサルティング、建材データの
作成などを担当。

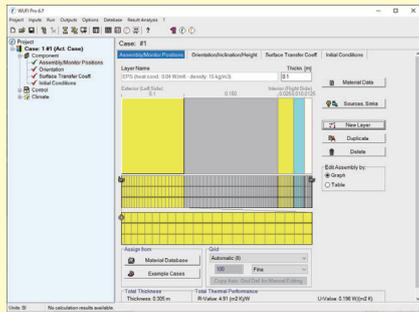


《主催・お問合せ》 特定非営利活動法人 PHIJP

〒107-0052 東京都港区赤坂 3 丁目 18-2 第 1 三州ビル 2 階
Mail info@phi-jp.org URL <https://phi-jp.org/>

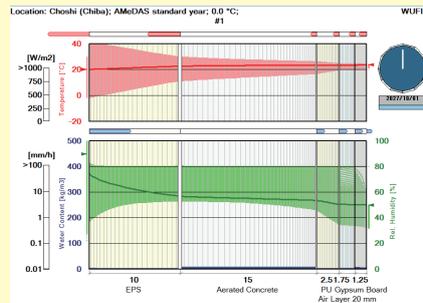
ポイント1

RC造の内・外断熱における湿気の動きの一般知識や、湿気の害が起こる原因やメカニズムなどを、実際にWUFIを動かして検証。基本的な使い方や、どのように視覚化できるかを、デモンストレーションを通じて学びます。



ポイント2

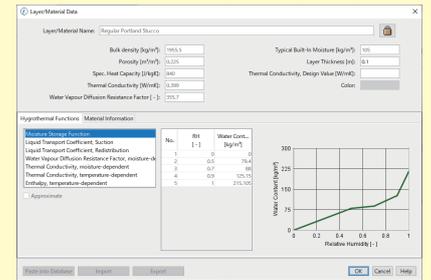
内断熱で発生する問題（カビ、さび）の原因、新築RC造における湿気リスク（乾燥にかかる時間やその影響）、既存RC造の断熱改修のポイントなど。WUFIシミュレーションにより、RC造特有の問題について解決のヒントを探ります。



ポイント3

信頼できる結果算出に必要な要素や、妥当な物性データ。計算結果の読み解き方などについて解説します。

(外装仕上材の吸水率、室内気候、気候区、ポンド、施工精度、タンスの裏など)



RC造に特化したWUFI Pro活用セミナーは、今回は初の試みです。湿気リスクを理解し、適切な断熱対策を考えるための貴重な機会です。ふるってご参加ください！

参加費・お支払いについて

参加費 会員 **無料** (団体会員は3名まで)
一般 **3万円** (税込)

※参加費にはWUFI® Pro 期間限定ライセンス代が含まれています。

※団体会員で、参加人数追加をご希望の場合は、1名につき1万円(税込)プラスになります。

参加申し込み書が届き次第、請求書をお送り致します。参加費用の振り込み先は下記の通りです。※振込手数料は御社にて御負担願います。

ゆうちょ銀行 [店名]〇ー八(ゼロイチハチ) [店番]018

[口座]普通預金7892491 [口座名義]トクビ)ピーエイチアイジェイピー

お問合せ

特定非営利活動法人 PHIJP (日本パッシブハウス協会)
〒107-0052 東京都港区赤坂3丁目18-2 第1三州ビル2階
[MAIL] info@phi-jp.org [URL] https://phi-jp.org/

お申込み方法

参加ご希望の方は下記の申し込み用紙にご記入いただき、FAXもしくはメールにてお申し込みください。

●FAX **0479-50-5667** ●メール **info@phi-jp.org**



Web申し込みはこちらから。

受講申し込み用紙

* にチェックをお願いします(右記)。

PHIJP 会員 一般

フリガナ	役職名
会社名	電話番号
フリガナ	携帯番号
氏名	FAX 番号
ご住所 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
E-mail	

* 複数で参加の場合は、別紙に参加者氏名一覧を添えてメールでお申込み下さい。